

ハローワーク浦和・就業支援サテライト (現：埼玉しごとセンター) 令和2年度の実績

埼玉県と埼玉労働局が、一体的に就職支援サービスを提供しているハローワーク浦和・就業支援サテライト（現：埼玉しごとセンター）の令和2年度の実績がまとめられました。

●令和2年度実績

- ・ 利用者数は延べ40,238人に、新規求職申込件数は3,912件となりました。
- ・ 紹介就職者数は813人となり、センターでの支援を受けた後、自ら求人に応募する等により就職に至った方を含めた就職確認数は2,760人となりました。
- ・ 利用者の97.7%がセンターのサービスに「満足」と回答しています。
- ・ 令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大で「緊急事態宣言」が2回発令され、就職支援セミナーの一時開催中止・定員縮小をはじめ、業務縮小を余儀なくされたため、「利用者満足度」を除く4つの指標の実績は目標を下回りました。

【令和2年度の事業計画目標と実績】

項目	事業計画目標	実績
延べ利用者数	53,000人	40,238人
新規求職申込件数* ¹	5,300件	3,912件
紹介就職者数* ²	1,060人	813人
就職確認数	4,450人	2,760人
利用者満足度	95.0%	97.7%

※1 新規求職申込件数：年度内に新たに受け付けた求職申し込みの件数

※2 紹介就職者数：求職者が紹介により就職したことを年度内に確認した件数

●令和3年度の主な取組

- ① 新型コロナウイルスの影響によって仕事を失った方などへの就職支援
感染症対策を徹底し、各コーナーや窓口において、各求職者の希望に応じた就職を支援します。
 - ② オンラインなど来所を必要としない就職支援サービスの拡充
オンラインによる就職相談や就職支援セミナー、企業面接会などを拡大して実施します。
 - ③ 就職氷河期世代の就職支援の強化
就職氷河期世代専門窓口での就職相談、氷河期世代向け就職支援セミナーの開催、職業紹介をワンストップで実施します。
 - ④ 短期間で就職を目指す支援を充実
ハローワークコーナーの相談員と県のコンサルタントが連携して短期就職に向けた支援を行う「短期集中就活応援パック」などを実施します。
- ◎ 詳細は、[「埼玉しごとセンター」ホームページ](#) (外部リンク) をご覧ください。

(参考) 埼玉しごとセンターの概要

ハローワーク特区を活用してハローワークと県のサービスを一体化し、相談から就職まで切れ目ない支援を行う就業支援施設として平成24年10月29日に開設しました。平成28年の関連法の改正により、現在は県と埼玉労働局による一体的実施施設へ移行しています。

若者、女性、中高年など利用者のニーズに合わせて、就職の相談から職業相談・紹介まで、きめ細かいワンストップ支援のサービスを提供し、円滑な就職につなげています。

JR武蔵浦和駅から徒歩3分のアクセスの良い駅前ビルにあり、平日19時まで営業しています。

「マザーズコーナー」には授乳室やキッズスペースがあり、子供連れでも安心して相談できます。

【施設所在地】

さいたま市南区沼影1-10-1 ラムザタワー3階

Tel 048-826-5601 (代表)

【ホームページ】 <https://hwus.jp/>